

7. 施工方法の概要

(1) 盛土部

盛土工事は、地表面から所定の高さまで土砂を盛り上げ、所定の路盤構造物を構築する。盛土材料は切取による発生土を可能な限り流用する。

施工順序	工種	作業
①	準備工	整地、工事用道路、施工ヤード造成
②	盛土工	土砂搬入、盛土
③	排水工	のり尻排水工 鉄筋組立、型枠組立・撤去、コンクリート打設、鉄筋コンクリートU型こう敷設
④	路盤工	路床工、道床鉄筋コンクリート工、路面排水工及び電気用ダクト工

(2) 切取部

切取工事は、地表面から所定の高さまで掘り下げ、所定の路盤構造物を構築する。のり面勾配は1：1を標準とし、のり面防護工は主に植生工による。

施工順序	工種	作業
①	準備工	整地、工事用道路、施工ヤード造成
②	切取工	掘削、のり面仕上げ、土砂搬出
③	排水工	のり肩排水工 鉄筋組立、型枠組立・撤去、コンクリート打設、鉄筋コンクリートU型こう敷設
④	のり面工	のり面防護工 客土吹付工、種散布工等によるのり面防護
⑤	路盤工	路床工、道床鉄筋コンクリート工、路面排水工及び電気用ダクト工

(3) 橋梁部

橋梁で沼内の下部工の施工にあたっては仮栈橋設置後、鋼管矢板打設を行い締切りしたのち、井筒内を所定の深さまで掘削し、橋脚を構築する。上部工の施工はトラス橋の場合、桁架設用の仮栈橋設置後、桁を架設する。エクストラドーズド橋の場合、柱頭部施工後、張出工法により桁を施工する。

施工順序	工種	作業
①	準備工	整地、工事用道路、施工ヤード造成
②	仮設通路工	仮栈橋設置・撤去 H型鋼建て込み・引抜き、覆工板据付・撤去
③	基礎工	鋼管矢板打設、腹起し設置 井筒内掘削、敷砂、鋼管内コンクリート、底盤コンクリート、間詰コンクリート
④	く体構築工	鉄筋組立、型枠組立・撤去、支保工組立・撤去、コンクリート打設
⑤	埋戻工	鋼管矢板撤去、腹起し撤去
⑥	桁架設工	トラス橋 仮設用栈橋設置・撤去、ベント設備、桁架設
	エクストラドーズド橋	柱頭部施工、主塔施工、張出施工、側径間・中央閉合

※構造形式の検討により、変更した内容をP8に示す。

(4) 高架橋部

高架橋は、ラーメン式と桁式に分類される。

①ラーメン式

工事は基礎杭を場所打ち杭により造成したのち、所定の深さまで掘削し、基礎、柱、床板を構築する。

施工順序	工種	作業
①	準備工	整地、工事用道路、施工ヤード造成
②	基礎工	掘削、鉄筋組立・建込、コンクリート打設
③	掘削工	掘削、土砂搬出
④	く体構築工	鉄筋組立、型枠組立・撤去、支保工組立・撤去、コンクリート打設
⑤	埋戻し工	土砂搬入、埋戻し

②桁式

工事は基礎杭を場所打ち杭により造成したのち、所定の深さまで掘削し、橋脚を構築し、その上部に桁を架設する。

施工順序	工種	作業
①	準備工	整地、工事用道路、施工ヤード造成
②	基礎工	掘削、鉄筋組立・建込、コンクリート打設
③	掘削工	掘削、土砂搬出
④	く体構築工	鉄筋組立、型枠組立・撤去、支保工組立・撤去、コンクリート打設
⑤	埋戻し工	土砂搬入、埋戻し
⑥	桁架設工	桁架設

(5) 開削トンネル部

開削トンネル工事は、構造物予定幅の両側に仮土留工を施工したのち、所定の深さまで掘削し、トンネルを構築する。その後、埋戻しを行う。

既設道路については、交通の支障にならないように迂回路を設置し、埋戻し後復旧する。

施工順序	工種	作業
①	準備工	整地、工事用道路、施工ヤード造成
②	土留工	H型鋼建て込み
③	道路仮設工	迂回路設置
④	掘削工	横矢板設置、切梁・腹起し設置、掘削、土砂搬出
⑤	く体構築工	鉄筋組立、型枠組立・撤去、支保工組立・撤去、コンクリート打設
⑥	埋戻し工	H型鋼撤去、横矢板撤去、切梁・腹起し撤去、埋戻し、土砂搬入
⑦	道路復旧工	路盤工、舗装工、迂回路撤去